

2011年6月2日
日立マクセル株式会社

第6回「kids 電池工作コンクール」に協賛 ～小中学生の夏休み工作を応援～

日立マクセル株式会社(取締役社長:千歳 喜弘)は、子どもたちの科学、工作離れが進んでいると言われている中で、少しでも子どもたちに手づくり工作の楽しさを体験してもらいたい、また科学への興味の入口として電池を活用してもらいたいという趣旨に賛同し、昨年に続き、「kids 電池工作コンクール」(主催:kids 電池工作コンクール実行委員会)に協賛します。

当コンクールは、全国の小中学生による電池を使用した工作作品が募集対象であり、昨年に実施された第5回「kids 電池工作コンクール」では、子どもたちの豊かな想像力により工夫された様々な作品が多く寄せられました。今回の募集期間は6月13日(月)から9月16日(金)までとなっており、授賞発表は1次審査を経て、11月上旬に受賞者に連絡される予定です。また、受賞者の結果については、マクセルのウェブサイト「キッズわんだーらいぶらりー」(URL:<http://www.maxell-kids.com/>)のサイト内でも掲示します。受賞者の作品は、東京・北の丸の科学技術館で展示が行われるほか、受賞者にはブルーレイディスクドライブ付きパソコンなどの素敵な記念品も用意されています。

マクセルは、このコンテストで創造力あふれる多くの作品が集まることを期待するとともに、少しでも多くの子どもたちに、手づくり工作にチャレンジするきっかけとしていただけることを期待しています。

■コンクールの概要

- 名称 : 第6回「kids 電池工作コンクール」
- 主催 : 「kids 電池工作コンクール」実行委員会
- 後援 : 社団法人電池工業会、全国科学館連携協議会
- 協力 : 科学技術館
- 協賛 : 日立マクセル株式会社
- 募集対象 : 小中学生による電池を使用した工作作品
- 応募締切 : 2011年9月16日(金)必着(6月13日(月)より応募受付開始)
- 授賞発表 : 2011年11月上旬(優秀作品の展示は2011年11月～2012年3月下旬予定)
- 問合せ先 : 「kids 電池工作コンクール」事務局
〒169-0075
東京都新宿区高田馬場 1-29-7 スカイパレスビル 602 メディアパラダイム研究所内
TEL : 03-6826-4700 さげはし 提箸(担当者)



※募集要項の詳細、審査、発表などにつきましては、以下のウェブサイトをご覧ください。

マクセル「キッズわんだーらいぶらりー」(URL:<http://www.maxell-kids.com/>)

■前回入賞作品

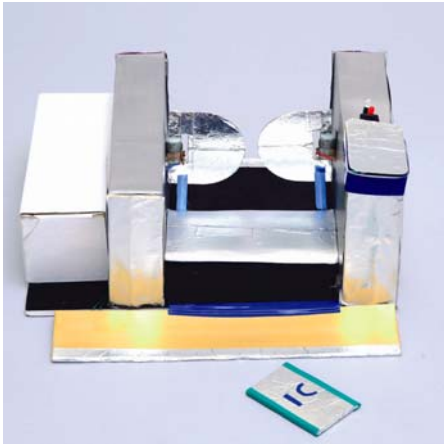
昨年行いました第 5 回「kids 電池工作コンクール」では、全国からアイデアあふれる作品を多数応募いただき、それらの作品の中から以下の 2 作品を含む 8 つの個人作品および学校賞として小学校1校が入賞しました。

昨年の受賞作品については、マクセルのウェブサイトにて公開しています。

(URL: http://www.maxell-kids.com/denchi_kousaku/contest2010.html)

最優秀賞

作品名「自動改札機」



駅の自動改札機のしくみを再現したミニ改札機です。通る時にカードをかざすとゲートが開き、かざさずに前に立つとブザーが鳴ってゲートが閉じます。同時に白や赤のLEDも光るなど、細部にまでこだわった作品です。

優秀賞

作品名「スイッチ オン ザ サーベルキャット」



大草原から海をめざすサーベルキャットの冒険をイメージした作品です。レールを転がる鉄球によって家の明かりが灯ったり、メロディが流れたり、渦がまわったりします。最後のサーベルキャットの大車輪も見ものです。